

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 5 年度第 2 回</p> <p style="text-align: center;">富士見市こども家庭福祉審議会</p> <p style="text-align: center;">議事録</p>						
日時	令和 5 年 1 1 月 2 2 日 (水)		開会	午後 2 時 0 0 分		
			閉会	午後 4 時 1 5 分		
場所	中央図書館 2 階 視聴覚ホール					
出席者	委 員	矢島委員	宮委員	丸山委員	松本委員	石川泉委員
		○	○	○	○	○
		堀口委員	安達委員	志摩委員	木村委員	平岩委員
		○	○	○	○	○
		石川京委員	中島委員	村上委員	高橋委員	村田委員
		○	欠	欠	欠	○
		外山委員				
	欠					
事務局	子ども未来部長、子育て支援課長、子育て支援課副課長、子育て支援課主査、子育て支援課主任、保育課長、保育課副課長 2 名、保育課主査、子ども未来応援センター所長、子ども未来応援センター副所長 2 名、みずほ学園園長					
公開・非公開	公開 (傍聴者 0 名)					
議題	<p>1 開 会 子育て支援課長</p> <p>2 あいさつ 子ども未来部長</p> <p>3 議 題</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画の令和 4 年度進捗状況について</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 富士見市子育て支援に関するアンケート調査項目について</p> <p style="padding-left: 20px;">(3) その他</p> <p style="padding-left: 40px;">報告 令和 6 年度保育施設入所申込手続きについて</p> <p>4 事務連絡</p> <p>5 閉 会</p>					

議 事 内 容

1 開 会 子育て支援課長

2 あいさつ 子ども未来部長
会長

3 議 題

<議事>

(1) 第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画の令和4年度進捗状況について
～事務局より説明～

【会 長】ご意見等はございますか。

【委 員】資料1の8ページ13多様な主体による特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業について、具体的な内容の説明をお願いします。

【事務局】幼稚園の認可基準があり、認可基準を満たさないが、幼稚園と同じような教育を行っている幼稚園類似施設といった施設があります。当該施設は、特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業に該当するため、補助対象となっています。

【会 長】資料1の1ページ2保育の提供の3号(1～2歳)の令和4年度進捗状況及び評価について、提供体制が不足している状況で、引き続き保育需要の動向を注視しつつ、必要に応じた提供体制を整えていくということですが、整えていくとは、今建設中の施設というように捉えてよろしいですか。

【事務局】はい、その通りです。来年の4月に認定こども園が開設予定であり、提供体制の不足分についてカバーできると見込んでいます。

【委 員】資料1の5ページ7子育て支援センターについて、令和4年はコロナ禍で制限があったということですが、今はどれくらいまで回復しましたか。

【事務局】コロナ禍以前の人数までは、回復できていません。事業は、季節の行事、身体測定や広場の開催はこれまで通り開催していますが、感染症等が流行っており、人数制限や予約制等を設けているため、以前のような人数を受けることは難しくなっています。

【会 長】子育て支援センターに限らず様々なところで、感染症の影響で、申し込みや予約制等となっていますが、いつ頃までそれらを続けるのでしょうか。

【事務局】市で運営している子育て支援センターについては、感染症が拡大している時は、利用者数を大幅に制限していましたが、令和5年度から徐々に利用者の枠を増やしており、状況を見ながらの拡大を考えています。

【委 員】資料1の3ページ3放課後児童クラブについて、計画と実績を比較すると、30名ぐらい計画を上回っていますが、放課後児童クラブごとで利用者数に差があるのでしょうか。

【事務局】地域ごとに利用者数に差がありますが、近年、少子化社会ではあるものの、共働きの世帯が増加傾向にあることなどから、どの放課後児童クラブも利用される方が増えています。

【委 員】水谷小学校の放課後児童クラブを増設していますが、人数的に非常に多いのでしょうか。

【事務局】水谷地区については、昨今の子育て世帯の方の転入が多く、利用者が多くなると見込まれることから、学校の増築に伴い、学校の1階部分に水谷放課後児童クラブ第4クラブを建設中です。

(2) 富士見市子育て支援に関するアンケート調査項目について

～事務局より説明～

【会 長】 ご意見等はございますか。

【委 員】 不登校児童等の居場所づくりを行っている事業者に対する補助や、支援などの事業は今後行いますか。また、不登校児童等の居場所について市で把握していますか。

【事務局】 市内の子どもの居場所である子ども食堂等は、子ども未来応援センターで把握しています。

今後、子ども家庭庁からこども大綱が発出されますが、居場所づくり等の取組みについての記載があると思いますので、こども大綱を踏まえて、庁内や関係団体等と連携をとりながら進めていきたいと考えています。現状では具体的なお話はできませんが、こども計画を策定するにあたり、検討していきたいと思います。

【委 員】 今回のアンケートについて、ボリュームが多いと思います。子育てしている保護者の中には、読み書きが苦手な人や、項目の多いアンケート調査を読み解くことが困難であるなど、境界知能と呼ばれる方々がいると思いますが、そういった方々への配慮や工夫については、対応等あれば教えてください。

【事務局】 設問数が多いことは認識しておりますが、国から求められている設問も多く、設問を省くことが難しいのが現状です。こども大綱を踏まえた調査では、委員の皆様からいただいた意見を参考にさせていただきたいと思えます。

【委 員】 今回のアンケート調査の件数はどれくらいですか。また、前回調査との差はありますか。

【事務局】 全体で 3000 件になり、前回調査と同様に無作為抽出し、郵便で送付・返却となります。件数は、前回より多少減らしましたが、統計学上は調査として成り立つ件数となっています。

【委 員】 今回調査の 3000 件はどういう根拠で決めましたか。

【事務局】 統計学上の調査として成り立つ必要数から逆算して、極力多くの方から意見を聞くということで件数を決定しました。

【委 員】 回答ごとに次の設問がどこに繋がっていくのか、わかりにくい箇所には、注意書き的なものを入れていただくとよいと思います。

【委 員】 5 ページのどのような事業施設を利用していますかという問の項目の 5 番と 7 番に認定こども園が二つ出てきます。説明を読めば違いがわかりませんが、認定こども園（教育部分）や、認定こども園（保育部分）のように一目で違いが分かる方がよいと思います。

【事務局】 ご指摘いただいた通り、見出し部分 5 番、7 番を認定こども園（教育部分）や、認定こども園（保育部分）に変更いたします。

【委 員】 当該アンケート調査がなかなか難しい方への対応は何かありますか。

【事務局】 当該アンケート調査は、国に示された内容でアンケートを行います。次回のアンケート調査では、項目等の調整ができると思いますので、今回いただいた意見を踏まえて、検討したいと思います。

(3) その他（令和 6 年度保育施設入所申込手続きについて）

～事務局より説明～

意見等なし

4 事務連絡

次回の会議日程：未定

5 閉 会 副会長